

令和5年度 宮崎工業高校全日制 学校関係者評価

<p>1 教育目標</p> <p>校訓「努力」・「誠実」・「創意」の具現化を図り、豊かな人間性と礼節を身につけ、健康でたくましい身体をつくとともに、専門的知識・技術の基礎・基本を習得した、科学技術の高度化と国際化の時代に対応できる工業人材を育成する。</p> <p>2 教育方針</p> <p>(1)普通教科及び専門教科の基礎・基本を確実に身につけさせ、確かな学力を有した生徒を育成する。</p> <p>(2)全ての教育活動においてキャリア教育の視点に基づいた教育を展開し、進路実現を図るとともに生き抜く力およびマナーを身につけた生徒を育成する。</p> <p>(3)部活動及び生徒会活動の活性化により、心身ともにたくましさを身につけ、主体的に行動する生徒を育成する。</p> <p>(4)ものづくり教育を推進し、21世紀の産業社会を担うことができる生徒を育成する。</p> <p>3 スローガン</p> <p>「宮工PRIDE 夢実現!」</p>		
重点目標	自己評価	関係者評価
1 全職員の教科指導力向上及びICT利活用のスキルアップ	2.90	3.00
2 キャリア教育及びものづくり教育の推進	2.75	2.80
3 部活動、資格・検定指導及び生徒会活動の振興	3.05	3.40
4 教育の質の向上	3.03	3.20
		総合評価
		3.02

評価指数 4(期待以上) 3(ほぼ期待通り) 2(やや期待を下回る) 1(改善を要する)

評価委員による学校への意見・要望等

すべての目標において、真摯な取り組みがなされていることを確認することができました。少子化に伴う入試倍率の低下に対しても新たな取り組みを導入されるなど、様々な面で改革していこうという強い意欲が感じられました。

教育指導の方法が目まぐるしく変わる中、ICT利活用など、よく対応されていると感じました。生徒さんの自主性を優先した教育方法を今後とも続けていかれることを期待しております。

評議委員会でもお話をいたしました。目標は、具体的に「〇〇を達成するために〇〇をいつまでにおこなう」などの表記が良いと考えます。

また、先生方々のスキル UP の為の目標と実践結果が見えると評価が解り易くなると考えております。次年度の取組みにご参考になればと思っております。

本年の取組み予定に対し、全体的に実直に遂行されていたように思いました。評議会の中でも話しましたが、生徒の自主的な行動を促す活動が多く目標設定されており、将来就職されたあともこういった活動は、多くの企業が求める、【改善の為に自発的に行動できる社員】へと繋がることができると感じておりますので、益々力を入れて頂きたいところであります。

貴校の努力の成果が志望者数にも表れていると思っておりますので次年度もぜひ引き続き、頑張ってください。

目標に対して着実に取り組んでこられたことが、先日の報告から伝わってきました。

キャリア教育ものづくり教育に関しては、もっと地域の企業や大学と連携してはどうだろうかと考えました。(デュアル教育の実施、大学での特別講座などを増やす) 現場に触れてもらうことが一番良いのではと思う次第です。

今年1年、わずかではありますが、学校を見せていただき、生徒さんたちが生き生きと楽しく日常を過ごしている姿を感じました。